

三島市 第1回新庁舎整備に関するワークショップ開催報告

○開催概要

新庁舎整備における基本構想・基本計画へ、市民意見に加え、自治会、地元関係団体等の幅広い意見を反映させるため、ワークショップを開催しました。ワークショップ参加者は市民、各関係団体の推薦者、学生及び市職員で構成されます。なお、市民は前回の市民会議参加者から継続してワークショップへの参加を希望する方を募り、市職員は35以下の若手職員から公募しました。

日時 : 2022年11月12日(土)13:30-15:30

場所 : 社会福祉会館4階 大会議室

参加者 : 25名

テーマ : ①「三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。」

②「①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。」

○プログラム

①オリエンテーション 13:30~13:55

開催挨拶の後、新庁舎整備計画の概要説明を行い、これまでの経緯、整備の基本方針、候補地概要、庁舎整備の事例を共有しました。

- ・開催挨拶、本日の流れの説明/5分
- ・新庁舎整備計画の概要説明（これまでの経緯、候補地）/15分
- ・ワークショップの説明/5分

②グループワーク 13:55~15:00

A~Eの5グループに分かれて検討を行いました。自己紹介で「三島の好きな場所」をうかがった後、2つのテーマについて討議を行いました。

- ・自己紹介/10分 「三島の好きな場所」
- ・グループ討議1「どんなまちなかが良いか」/20分
- 休憩(10分)-
- ・グループ討議2「どんな市民サービスが良いか」/20分
- ・グループの意見まとめ/5分

③共有 15:00~15:30

各グループの代表者に、検討成果を発表いただきました。

- ・全体発表/25分(5分×5グループ)
- ・今日のまとめ/5分

○実施風景



整備計画の概要説明



自己紹介



グループワーク



グループワーク



全体発表



全体発表

○検討結果

各グループの検討結果を以下に整理します。

各班であげられた意見を、意味の近いまとまりで分類を行いました。

※一部、表現が伝わりづらいものについては語順変更、語尾修正をしています。

■グループ A

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

まちなかエリアから離れた場所に住む参加者が多かったため、まちなかへのアクセスを中心に意見が挙げられました。

項目	意見
まちの魅力、地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none">・ 食べ歩き(うなぎ、コロッケ)・ 歴史の町、歴史めぐりスタンプラリー・ 柿田川散策スタンプラリー・ 水辺の活用(レストラン、ファッション)・ サウナ、例えばその後源兵衛川に入る
広場、公園の整備	<ul style="list-style-type: none">・ 広場・ 公園 (水と緑の多い三島らしさ)・ 住宅よりも公園・ フリスビーができるくらいの広さの公園・ 市営グラウンド・ スポーツ施設・ 劇場 (ミニシアター)
アクセス性の向上	<ul style="list-style-type: none">・ 市営無料駐車場

(補足)

・まちなかに来るきっかけが少ないという課題点から、訪れるハードルを下げるため、無料の駐車場が求められた。

・憩う公園はあるが、子どもたちがスポーツできる規模の公園が少ないという課題点から、子どもたちがスポーツのできるグラウンドや広場が求められた。

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

市民サービスの向上、多機能な庁舎を中心に意見があがりました。

項目	意見
市民サービス	<ul style="list-style-type: none">・ふらっと相談できる・オンライン相談・求人、子育て、相続等の手続きをまとめてできる・総合窓口・ワンストップサービス
多機能な庁舎	<ul style="list-style-type: none">・誰でも使える会議室・空き時間に使えるワークスペース(Wi-Fi)・個人と個人でマッチングが出来る(相談)・起業支援(空きスペースの活用)・ハローワーク・郵便局・コーヒーショップ(ゆっくり出来る)・個人が知る情報の交換(おいしいグルメ情報など)
場所の有効活用	<ul style="list-style-type: none">・屋上の活用・空きスペースの活用
アクセシビリティの向上	<ul style="list-style-type: none">・駐車場(まちなかへの電車アクセスの為)
防災	<ul style="list-style-type: none">・災害に強い庁舎・防災センター

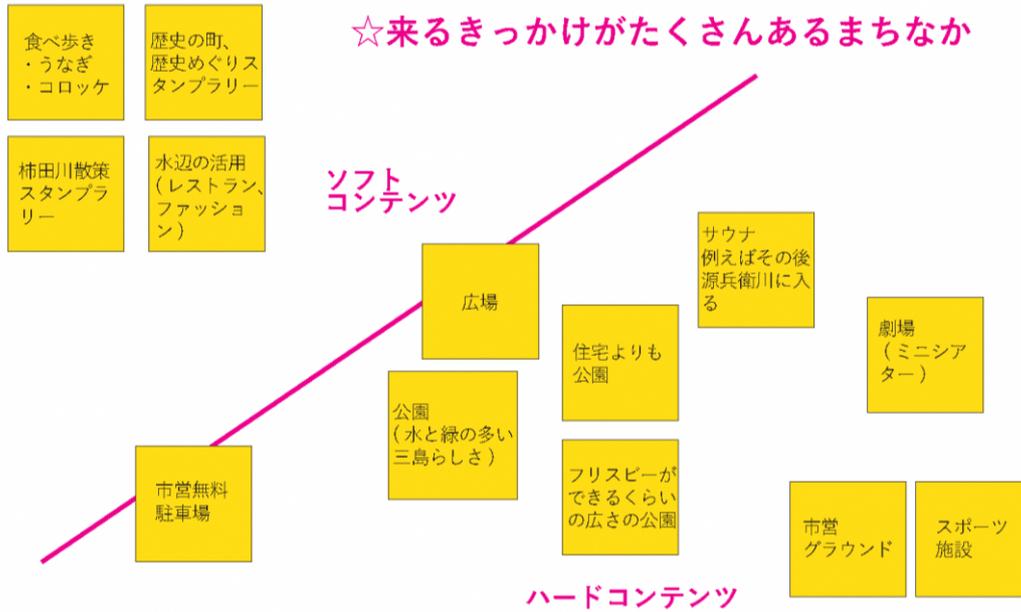
(補足)

・三島へUターンしてきた参加者を中心に、個人間でのスキルマッチングの話題があがり、そこから派生し、個人が持つ情報を交換する場所(おいしいグルメ情報等)が求められた。

・市民、市の職員双方より、気軽に相談できる場所が求められた。

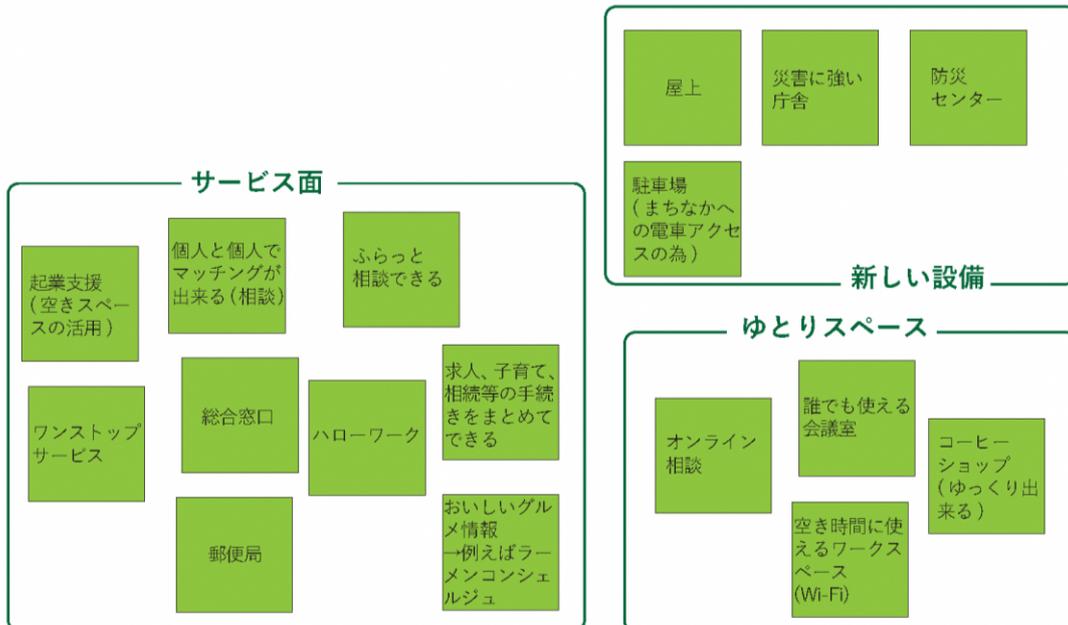
(検討成果①)

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。



(検討成果②)

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。



■グループB

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

歩きやすいまちなか、まちなかでの居場所づくりを中心に意見があがりました。

項目	意見
まちの魅力、地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺のカフェ ・三島駅周辺の自然を生かしたまちづくり ・富士山がきれいに感じられるところ ・富士山の景観を生かしたまちづくり ・歴史の勉強、歴史が意識できるところ
憩いの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩場所の多いまちなか ・くつろげるスペース（緑、休憩所、水辺） ・広場、公園の多いまちなか ・街の中央に広いスペース(中央公園のようなもの)
ウォーカブル	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道スペースの広い道路、まちなかを大きく ・散歩したくなるまちなか ・電柱・電線のないスッキリとした街中 ・雨除け(アーケード)のある商店街が街中にいくつかある町
子育て、安全、健康	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯大丈夫なところ ・コミュニケーション(健康的に) ・子育て世代が交流できる場所 ・子どもたちが安心して歩ける遊べる場所 ・学生がUターンしたくなるまちづくり ・子どもが楽しめる駄菓子屋 ・ユニバーサルデザインがしっかりしているまちなか ・遺伝研を中心とした研究施設(伝染病など) ・スポーツを中心としたまちづくり ・三島駅にスーパー
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・日本、世界から旅行客が来るまち ・短期・長期滞在の方がリフレッシュできる場所

(補足)

・まちなかを歩く際に憩う、くつろぐ場所として白滝公園、菰池公園等の公園、水や緑の空間が例としてあがった。

・歩く際の安全・安心を支えるものとして、ユニバーサルデザインや、子育て世代の交流等の意見があがった。

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

用事があるとき以外も気軽に訪れられる市役所、市庁舎のなかの居場所づくりを中心に意見があがりました。

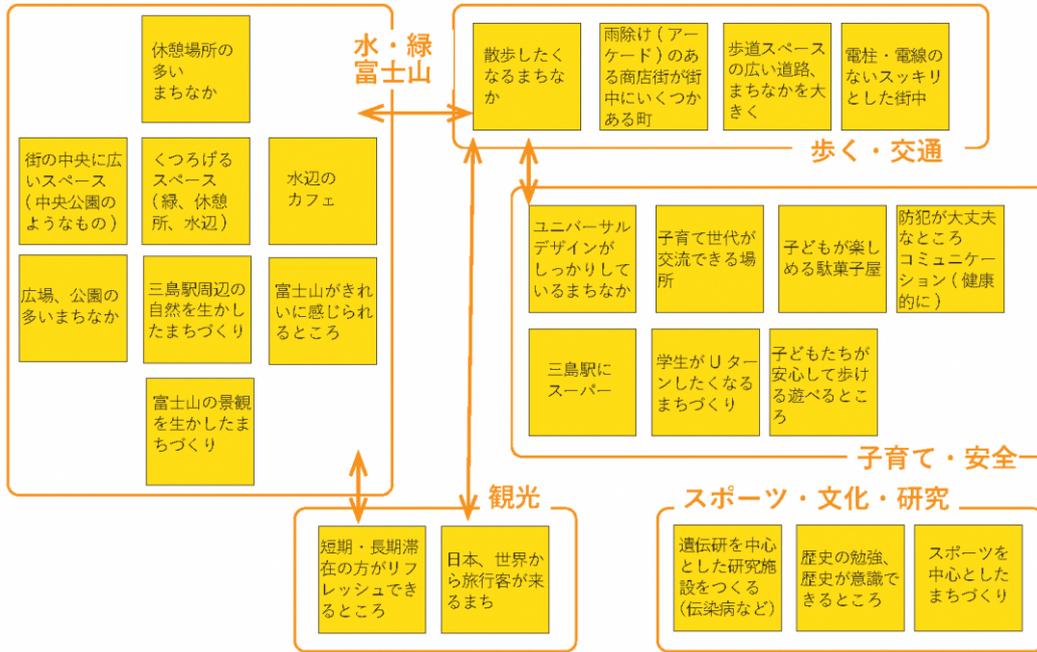
項目	意見
市民サービス、バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に利用できる、色んな相談 なんでも課 ・市民課窓口の自動化、自動案内 ・WEB 相談専用窓口 ・ワンストップサービス ・十分な面談スペース(職員さんのためにも) ・困っている方にはボランティアが声をかけてくださるように ・エレベータを各庁舎へ数多く
多機能な庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・休日・夜間に貸出スペース(会議室、防音室) ・ひとり暮らし高齢者にとってよりベストなサービスを(食堂とか、休憩室とか) ・おいしい食堂(レストラン、カフェ) ・タニタ食堂(手続き以外も) ・学習会合(小人数) が可能な施設 点在化
交流、憩いの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・大会議室(交流広場) ・休憩スペース(但し居眠りする人が出ない工夫) ・(シニア)と子育て世代交流 広場 ・市民カフェ ・喫茶スペース ・富士山ビュー(二日町は?)
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会に参加できる(情報) ・行政に興味関心がわくように
アクセス性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかの交通との連携 ・かかりつけ医と大型病院の接続 ・市役所まで乗り物1つ30分以内で ・まちを歩いて用事をすませられるよう歩行者の動きを考え工夫する ・現在の市民バス路線の拡充と接続(交通網の整備) ・郊外の駐車スペースの確保、まちなかの渋滞回避 ・休日に市役所の駐車場を有料貸出 ・交通アクセス(市内循環)

(補足)

- ・市庁舎を訪れるハードルを下げる点で、議会の情報発信、交流・休憩のできるスペース、まちなかの交通と一体のアクセスが求められた。
- ・手続きを楽にすること、休日の有効活用について話された。
- ・市民、市の職員双方よりおいしい食堂が求められた。

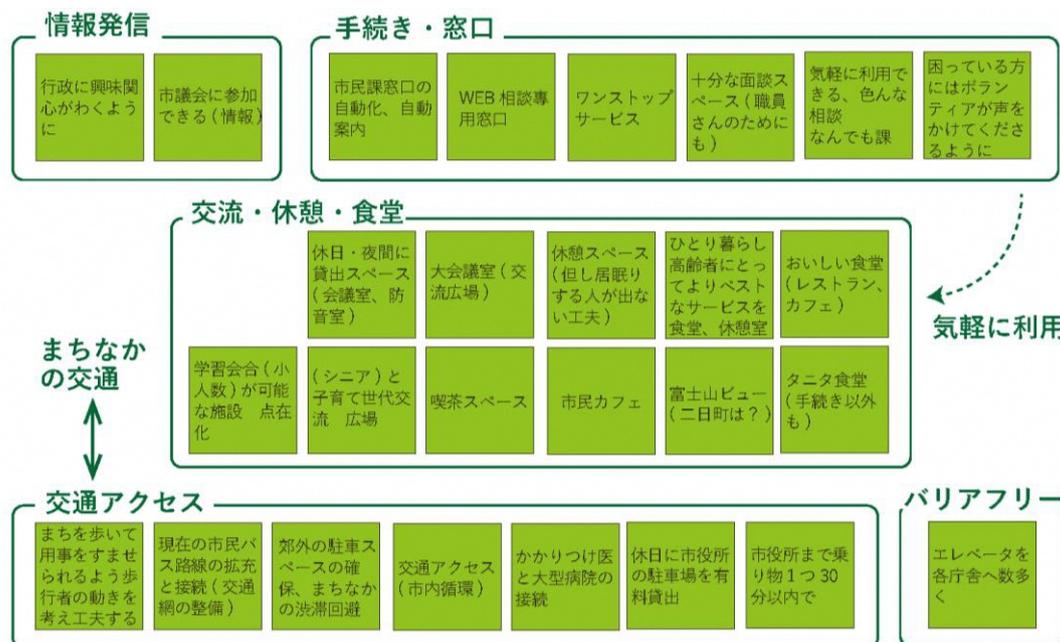
(検討成果①)

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。



(検討成果②)

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。



■グループC

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

まちなかに大きな課題点はなく、今ある良さを活かしていきたいという考えを中心に意見があがりました。

項目	意見
まちの魅力、 地域資源の 活用	<ul style="list-style-type: none">・三島の魅力をわかりやすくしたい・キレイな湧水・夏でも涼しい・緑と水が調和したまち・温水地・歴まち計画「せせらぎ」・まちなかでホテルが見える・富士山が見える場所・大正時代の給水塔・歴史を感じられる場所・個性があるお店・長くつづくお店・CIVIC PRIDE(この街を良くしようと実践する者)
ウォークア ブル	<ul style="list-style-type: none">・安全に歩けるまち・400m 圏で歩ける・歩きやすい、歩いて楽しい・休めるところ
アクセシ 性の向上	<ul style="list-style-type: none">・観光バスの拠点・駐車場に車をとめてからの動線に悩む

(補足)

- ・三島独自の特徴、魅力を発信したいという意見が多くあがった
- ・参加者を含め、三島のまちを良いと感じる人たちが集まってきているが、彼らがまちに入ってくるハードルを下げたいという意見があがった。
- ・駐車場や休む場所が少ないという課題点があがった

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

誰でも利用できる、利用しやすい庁舎を中心に意見があがった。

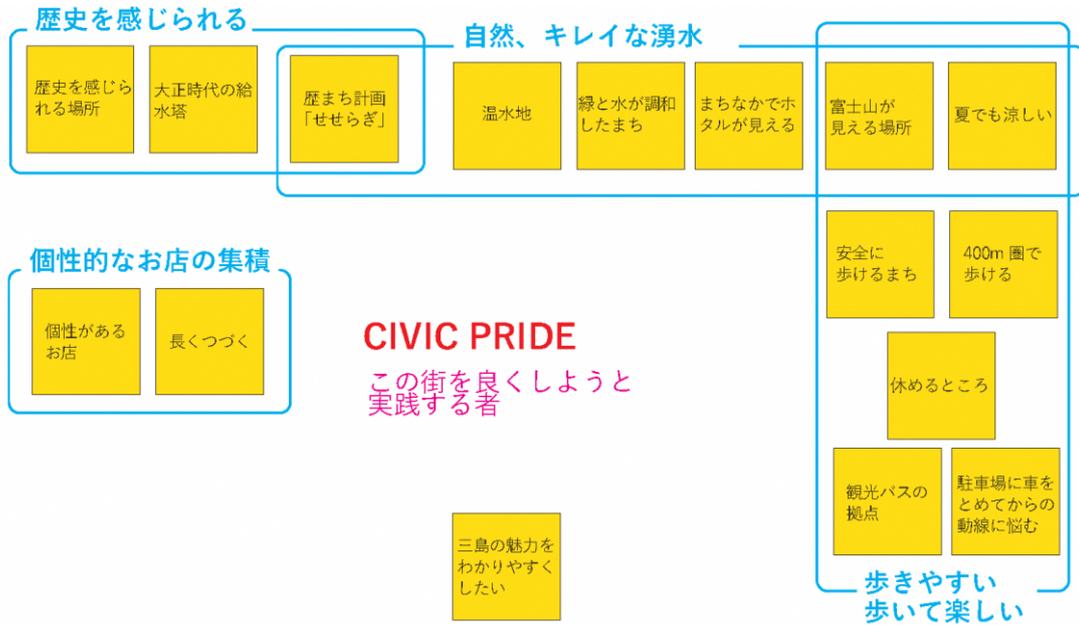
項目	意見
市民サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でもわかりやすい ・建物内がわかりやすいように!! ・ワンストップ サービス ・対面とスマホ手続き両方
多機能な庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・託児所 ・ついでにご飯食べる ・三島野菜食堂 ・三島の食材（野菜） ・コンベンション
交流、憩いの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・休める空間、庁舎周辺を含め ・市民の憩い場は外広場で ・人が集まれる屋外空間 ・職員も市民も休める場所
アクセス性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・分散型は間違えて訪れる人もいる ・アクセス性の良い場所(車) ・駐車場がほしい!!
開放された場所	<ul style="list-style-type: none"> ・市民も使える広い場所 ・市民が使えるオープンな場 ・議場の開放 ・会議でつかえる(大規模)
跡地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・跡地活用で高層建築物は景観が悪くなる ・人が増えることは良い!!
庁舎の理想像	<ul style="list-style-type: none"> ・身丈にあった庁舎 ・結果としてシンボルになる市庁舎

(補足)

- ・便利な市民サービス、人が集える屋外空間等、市民に開けた場所、機能が求められた。
- ・加えて、三島独自の食材を用いた食堂、子育てサポートの充実も求められた。
- ・シンボルとなる市庁舎を目指しつつも、後世の負担とならない、三島のまちの身の丈にあった市庁舎を目指したいという意見もあがった。

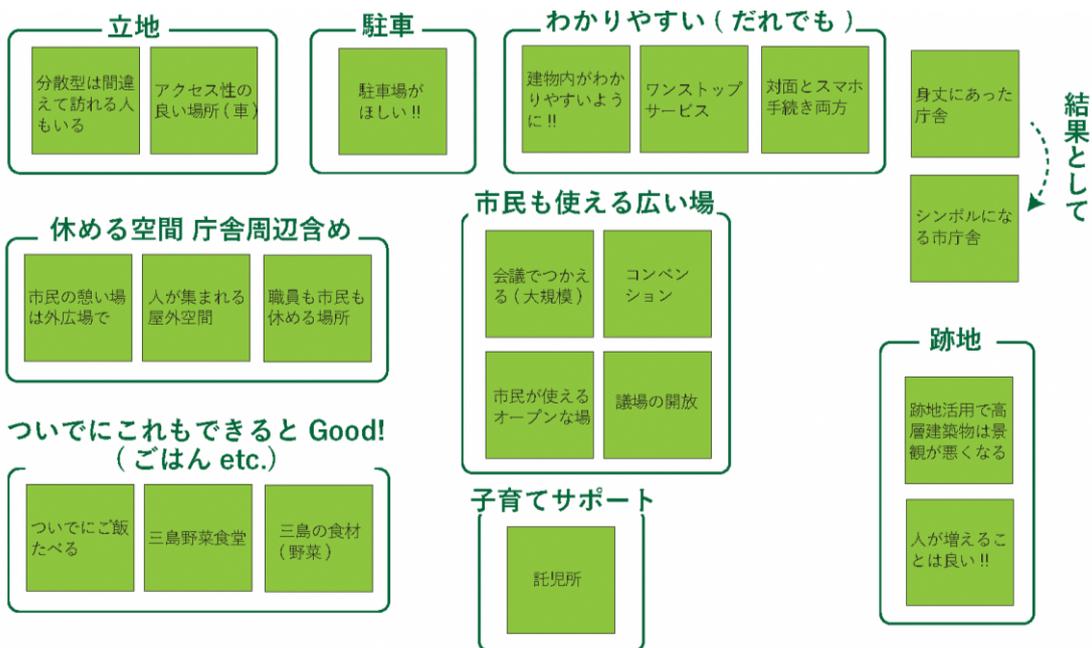
(検討成果①)

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。



(検討成果②)

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。



▪ グループ D

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

まちの魅力を繋ぎ合わせ、それらを発信するための方法を中心に意見があがりました。

項目	意見
まちの魅力、 地域資源の 活用	<ul style="list-style-type: none">・昔から使われている井戸・鎌倉殿等歴史を中心としたストーリー・歴史 地域資源・空き屋の再利用（リノベーション）・かみなり井戸等、散歩道の名所・自然 三島の良さ・湧水を無料で提供・湧水の価値・三島梅花藻・ホテル・まちの魅力を繋ぐストーリー・魅力を繋ぎ合わせる仕組み・コーディネーター
情報発信	<ul style="list-style-type: none">・Web での発信・三島と近隣市のネットワーク・湧き水を発信・情報発信の場・散歩道のツアー×三島の独自体験

(補足)

・自然や歴史等、まちの魅力はたくさんあるが、それらが接続していないために、外部の人が情報を受け取りにくいという課題点があがった。

・課題に対し、まちの魅力を結びつけるストーリーづくり、それを担うコーディネーターの存在が求められた。

・また、情報発信の場のあり方や、近隣市と連携した発信の方法が議論された。

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

皆がつかいやすい市庁舎、皆でまちを盛り上げるための場所を中心に意見があがりました。

項目	意見
市民サービス、バリアフリー	<ul style="list-style-type: none">・みんなが使いやすい庁舎・シニアカー出入・バリアフリー、ユニバーサルデザイン・専用シニアカー・行かなくてもすむ→スリム化、バリアフリー・みんな参加できる議場(親子連れでも)
集う場所	<ul style="list-style-type: none">・地域のコーディネーター・できたらいいこと、やりたいこと、未来について話し合う・みんなが集まって未来を話し合う場所・市民とのやり取り、声のききとり・主体間での価値の共有→活性化・まちを盛り上げる場所・みんなでまちを盛り上げる・集まる場所
DX、自動化	<ul style="list-style-type: none">・ZOOM等ネットでの発信・HPが見づらい→情報発信を増やす・行かなくてもすむ→スリム化、バリアフリー・DX・自動化・DX化と人とのコミュニケーションの両立
組織体制	<ul style="list-style-type: none">・地域に根づいた職員・人が変わっても関係がつづく組織

(補足)

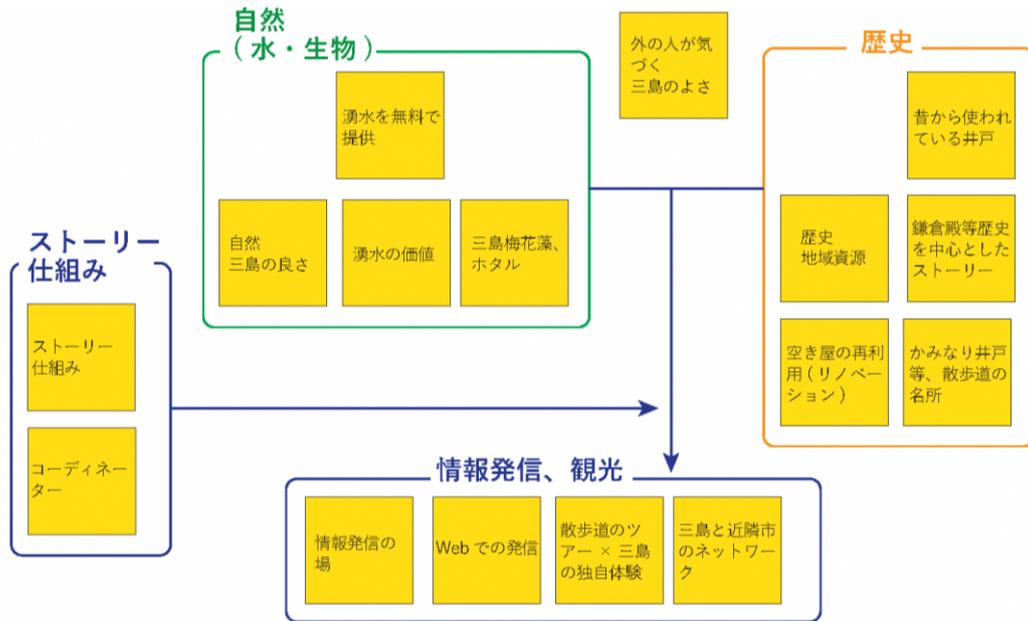
・バリアフリーやユニバーサルデザインによる誰でも使いやすい市庁舎、DX化・自動化による行かないですむ市庁舎が希望された。

・DX化を進めつつも、人と人のコミュニケーションを残すべき仕事がある、といった意見があげられた。

・まちの魅力をつなぐ地域のコーディネーターの存在や、まちについて議論をする場所、意見を聞き取れる組織体制が求められた。

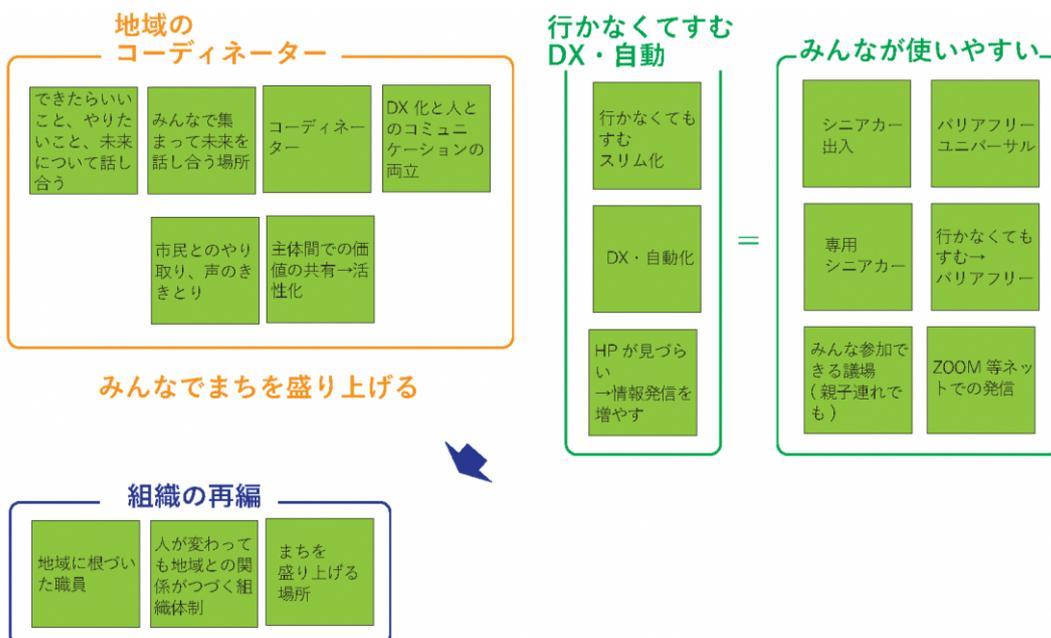
(検討成果①)

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。



(検討成果②)

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。



■グループE

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

休める場所が少ない、目的が決まった公園が多く多様な使い方ができない、といった話から、人が集まる場所を中心に意見があがりました。

項目	意見
まちの魅力、 地域資源の 活用	<ul style="list-style-type: none">・統一感のある建物通り・親水が水があるのに少ない・水辺のアトラクシヨンのな・水のまち、建物
集まる場所	<ul style="list-style-type: none">・人が集まれる拠点(活動拠点)・滞留拠点(一休みできる空間)・たくさんのベンチ・休日のレクリエーション・素敵な出会いがあるところ・人と話せる場所 机とベンチだけで良い!!・Wi-Fi ネットワークが使える
公園、広場の 整備	<ul style="list-style-type: none">・子ども用 スポーツ用 ハッキリ・公園はあるけど…
人口規模	<ul style="list-style-type: none">・人口 10万→8万・市役所の規模 人口比で考えるべき・人と仕事が増えるポテンシャル 高・学校統廃合による残った場所の活用
アクセス性 の向上	<ul style="list-style-type: none">・駐輪場・人が集まれる場所と水・景観が歩いて回れるように

(補足)

・水や景観など三島の魅力はあるがそれらと滞留空間を結ぶ必要があり、同時に駐輪場の整備も求められた。

・人口規模にあった施設計画が求められた。

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

手続き以外の時間を過ごすことができる場所・機能、オンライン化を見越した市庁舎の多機能化を中心に意見があがりました。

項目	意見
市民サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館もあるから…役割分担 ・税務署レベルのオンライン対応
多機能な庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・地下食堂→なくなってしまった ・多目的コンビニ少…。 ・コンビニ、売店 ・学食レベルでもうまい!(都内) ・移動式出張所 ・ATM チャージできる ・外部の人向けになりそう? モバイル充電機レンタル? ポケット Wi-Fi レンタル? ・保育所→手続き中ちょっと遊ばせる ・喫茶(レストラン)、市民交流場所、銀行、郵便局 ・ワークスペース、学習スペース ・スペースレンタル ・コワーキングとか ・キッチンカースペース、小広場
交流、連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学生団体と連携できたらいい!! ・人が集まる空間(行きたくてわざわざ行く) ・市民交流場所
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・場とネット周知する状態 ・特産品 PR する物
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のスペース ・災害情報発信

(補足)

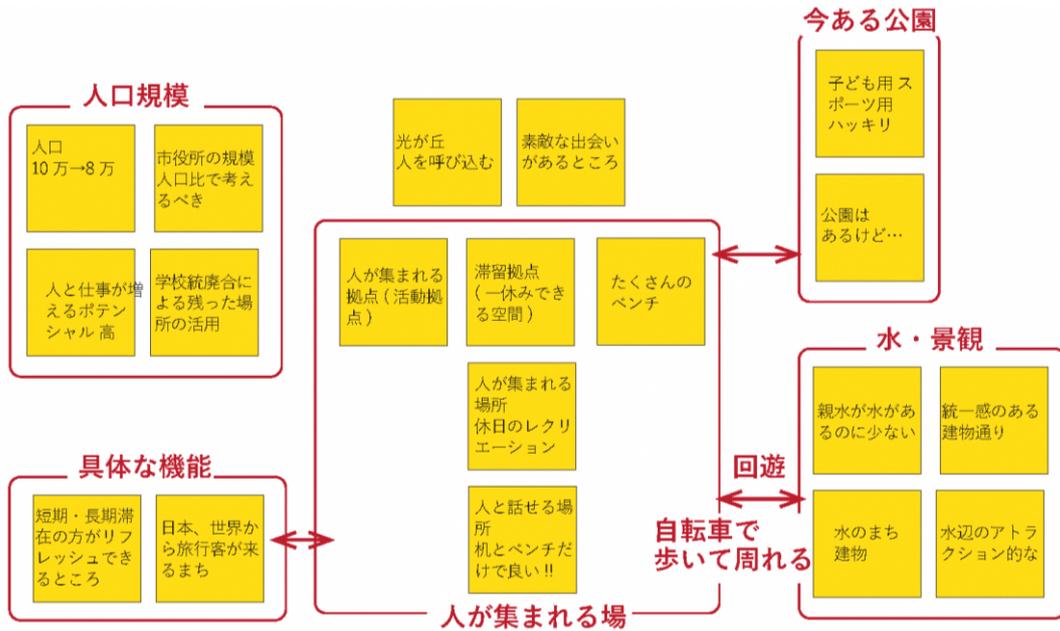
・食堂がなくなったことから、新たな飲食スペースが求められた。それに加えて ATM や充電などの便利機能があると良いという意見があがった

・DX 化・自動化が進んだ際の市庁舎の新たな使い方に関して意見があがった。(コワーキングや学習スペース等)

・学生より、所属するまちづくり系の学生団体と市庁舎との連携が提案された。

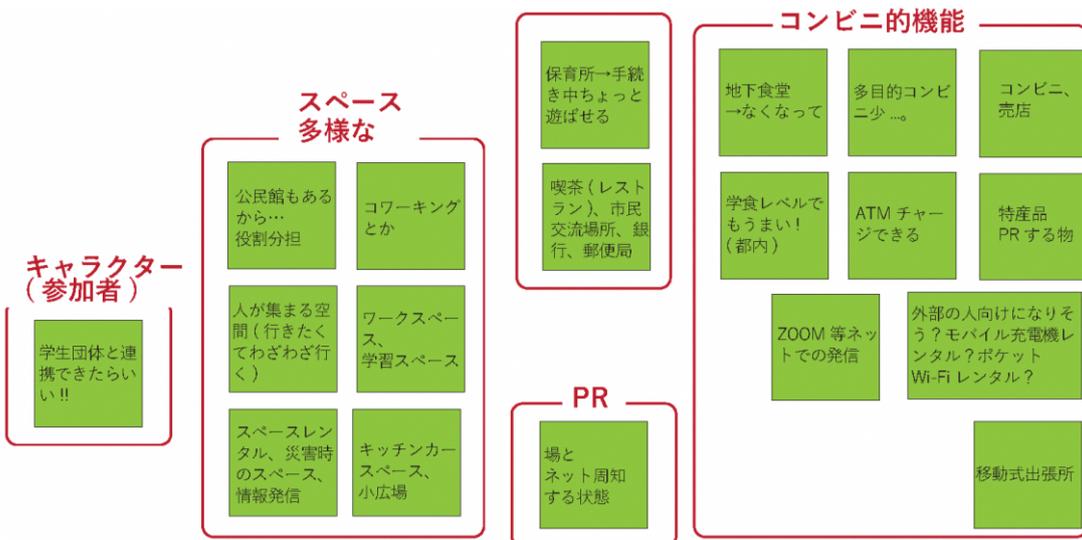
(検討成果①)

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。



(検討成果②)

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。



▪ 検討成果まとめ

ワークショップであげられた意見を大まかにまとめたものが以下になります。

意見内容は、代表的な意見の例です。

テーマ①：三島のまちでどのようなことがしたいか。どのような場所があると良いか。

大項目	小項目	意見内容
まちの良さ	まちの魅力、地域資源の活用	・水や緑等、自然の活用 ・歴史を活かしたまち ・富士山への眺望等、景観を意識したまちなみ
場所づくり	憩いの空間、休憩場所	・休憩場所、くつろげるスペースの多いまちなか
	交流できる場所	・子育て世代の交流、相談 ・高齢者や子供を含めた多世代交流
	子育て、安全、健康	・子どもが楽しめる駄菓子屋 ・防犯が大丈夫なところ
	広場、公園の整備	・スポーツができる広さの広場 ・多目的に利用できる広場、公園
交通・アクセス	アクセス性の向上	・まちなかへ訪れるハードルを下げるための駐車・駐輪場 ・まちの魅力を結びつける交通手段
	ウォークアブル	・まちの魅力を巡り歩くことができる ・散歩したくなる、歩きやすいまちなか
情報	情報発信	・まちの魅力を繋ぎ合わせるストーリー、仕組みづくり ・Webを活用したまちの魅力の発信

上記のように、

テーマ①であがった意見は、「まちの良さ」、「場所づくり」、「交通・アクセス」、「情報」の4つに大別できました。

・まちの良さ

三島の持つ水や緑などの豊かな自然の活用、三嶋大社や井戸など古くから残る歴史あるものの活用、富士山への眺望や景観を活かした街並み等、三島のまちの魅力や地域資源の活用に関する話題が多くあがりました。

・場所づくり

まちを歩くなかで憩い休憩することができる場所、子育て世代や世代間を超えた交流場所、子育てを行う際に安心できるまちなかなど、様々な場所が求められました。また、スポーツができる公園が少ないという意見から、公園や広場を求める声もあがりました。

・交通アクセス

まちなかへアクセスする際のハードルを下げるための駐車場や新たな交通手段の整備、またまちなかを歩きやすくするための工夫について意見があがりました。

・情報

まちにある個々の魅力を繋ぐストーリーや仕組みづくり、ネットでの情報発信方法について意見があがりました。

テーマ②：①を踏まえ、市庁舎でしたいこと、あったら良いスペース・機能は何か。

大項目	小項目	意見内容
庁舎の高機能化	市民サービス	・ふらっと相談できる、オンライン相談 ・ワンストップサービス
	多機能な庁舎	・ゆっくりできる喫茶、 ・誰でも使える会議室
	防災	・災害に強い庁舎、防災センター
	バリアフリー	・行かなくてもすむ、スリム化 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン
	DX、自動化	・DX化と人とのコミュニケーションの両立
市民の居場所づくり	交流憩いの空間	・子育て世代、世代間の交流の場所 ・市民の憩える屋外空間
	開放された場所	・市民が使えるオープンな場所
	集う場所	・みんなで集まって未来を話し合う場所 ・行きたくてわざわざ行く
	場所の有効活用	・空き時間に使えるワークスペース ・休日の駐車場の貸し出し
交通・アクセス	アクセス性の向上	・まちなかの交通との連携 ・市役所まで乗り物一つで30分以内に
情報	情報発信	・個人間での情報交換 ・議会の参加のハードルを下げる

上記のように、

テーマ②であがった意見は、「庁舎の高機能化」、「市民の居場所づくり」、「交通・アクセス」、「情報」の4つに大別できました。

・庁舎の高機能化

ふらっと相談できる窓口、オンラインで相談できる環境、ワンストップサービスなど、市民サービスの向上が求められました。また、庁舎の基本的な機能以外に、ゆっくりできる喫茶や誰でも使える会議室等、多機能な庁舎が求められました。加えて、防災、バリアフリー、DX化等、様々な観点から庁舎の高機能化が求められています。

・市民の居場所づくり

子育て世代間や、多世代での交流ができる場所、みんなで集まって話し合える場所など、交流や集える空間が求められました。また、庁舎を利用するハードルを下げること、空き時間に空きスペースを共有するなど、場所の有効活用が求められました。

・交通・アクセス

まちなかの交通との連携や短時間でのアクセス等、庁舎へのアクセス性の向上が求められました。

・情報

就業情報をはじめ、個人間での情報交換ができる場所。また議会への参加をしやすくすることが求められました。